

会 議 録

会議の名称	第6回 第4期西東京市子ども読書活動推進計画策定懇談会
開催日時	令和2年12月4日（金） 午後2時から4時
開催場所	田無第二庁舎 4階会議室2
出席者	宮川委員 島委員 鈴木委員 長谷川委員 飯野委員 高木委員 山本委員 鎌田委員 今西委員 渡邊委員 八藤後委員 （欠席）長峯委員 代理出席 藤原委員 事務局 徳山副館長 安中主任
議 題	1 第5回会議録の修正について 2 「第4期 西東京市子ども読書活動推進計画（素案）」について 3 今後のスケジュールについて
会議資料の 名 称	今後のスケジュールについて
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会議内容

1 第5回会議録の修正について

修正なし

2 「第4期 西東京市子ども読書活動推進計画（素案）」について

座長 訂正したところの確認をお願いしたい。

委員 □で囲った部分は検討をお願いしたい。下線を引いた箇所は、変更したところである。

座長 「はじめに」に何かあればお願いしたい。「紙の本との出会いを」の前に「今後も」を入れる。

3つ目の段落、「読書を通じて」と「子どもは」を入れ替える。P3以降はいかがか。

委員 スペースの都合上、詰めたところもあるが、なるべく見やすいフォントにした。先日の起草委員会の時に、P3、計画の位置づけのところで、「平成30年4月」を入れ、「子ども」を「子供」に修正している。P4表3の表記を見やすくした。

(1)の最後の行、「有効活用を目的に」は取った。(2)の1行目、「読書週間」「読書旬間」「読書月間」のようにそれぞれを入れた。用語解説8を読書という言葉が重なるので、一つ目の読書を取った。

5P (3)タイムスリップおはなし会の部分、表現を変えた。サイズ感を見ていただくため、1つだけ写真を入れた。

6P 4段落目、「保護者とともに」と直した。

7P アンケートの回収率を入れ、アンケートを見やすくした。用語解説15の福本友美子氏の前に「翻訳家の」を入れた。

8P 半角、全角を修正した。アンケートはスペースの都合上、減らした。

10P (1)「今は」「現代は」と訂正の案が出たが、唐突感はある。「今日、」「本との出会いは今、さらに重要になっています。」としてはどうか。

委員 「さらに」を「ますます」としてはどうか。

座長 口語的になる。そこは入れずに「子どもの身近なところで」から始めてはどうか。その方がスマートな印象。

委員 (2)の□のところを「本」とするか、「絵本」とするか。

座長 9Pでいろいろな種類をわざわざ言っているので、絵本だけではなく本でよい。

委員 (4)2行目、文章を整え、「環境を整備し、機会づくりに取り組みます。」と変更した。

座長 「機会づくりに取り組む」の部分が丁寧すぎる。機会づくりという言い方に違和感がある。「機会を作ります」ではどうか。

委員 「環境や機会を作ります」ではどうか。

委員 シンプルでよい。

委員 11Pの注についてだが、場所を移動した。10Pの一番最後に、「後注P11参照」を入れた。

副座長 円グラフにするのはどうか。文章で数字が並んでいると、一見わかりにくい。

委員 スペースの問題がある。

座長 注なので、仕方ない。コミュニケーションをとるといい方に違和感がある。

委員 都の表記がこうなっている。

委員 フォントはどうなるのか。用語解説と同じ9フォントとした。

委員 もう少し右にずらした方がいい。

座長 見た目の調整をお願いします。

委員 (2)①配架について、一般的な言葉ではないということで、用語解説を入れた。

15P、3～4か月児健診時に行っている絵本と子育て事業だが、来年度も図書館は参加できないので、「3～4か月児健診会場で」を、「乳幼児を対象に」と変更した。

乳幼児に関しては、以上。

17Pの小学生に入る。「〇〇したり」が続いていたところを訂正した。「もつ」を漢字にした。

18P 児童館(2)①「さまざま」を漢字にした。後半は指導課の部分だが、必要ところは、小学校と中学校の文言を合わせた。修正したところに下線を引いてある。

座長 「読書週間」のところだが、4Pではかぎ括弧がついているがこちらはどうか。統一した方がいい。

委員 必要はないと思うが、4Pに合わせて、かぎ括弧をつけたほうがいい。中学校では24Pにあるのでそちらもそろえる。

委員 20P ⑥は25PのYAのところと同じにした。

委員 文末 「図ります」と「図っていきます」があるが、統一した方がいいか。

座長 いろいろあるので、チェックしてなるべくシンプルな方がいいので、直した方がいい場合には、直してほしい。それでおかしい場合には、「〇〇していきます」の表現もあり。12P 保育園(1)②の文末は「利用へとつなげていきます」だが、「つなげます」だとおかしい。20Pは「図ります」に訂正する。

20P ⑥のおすすめ本にはかぎ括弧があるが、25Pには付いていない。25Pにも付ける。

委員 22P 用語解説34を読みやすく変更した。

23P YA世代に行く。学校については、小学校と合わせるということで、順番等を変えたり、かぎ括弧を付けたしたりした。

委員 25Pの⑤教職員への働きかけのところだが、小学校と合わせて「認識を高めま

す」とする。

委員 26Pの②「子ども」ではなく「YA世代」とした。⑥のところだが、「様々な場

所で学び」のところだが、学習を「保障」という言葉が出た。「支援」が良いか。

座長 「保障」というと、図書館の責任がずっしり来る。

委員 「生涯にわたる学習」についているので、「支援」より、「保障」という強い言葉でいいと思う。

座長 学習する主体は10代後半の人たちだから、「保障」というと、主体が図書館の方

にアクセントがかかる気がする。主体はあくまで利用者で「支援」とするか。図書館の責任は重いので、「保障」とするか。

委員 この議論は、普通の学校ではなく、図書館がない環境の人たちに対して、どこの場所でも一人の市民として生涯にわたって図書館を使えると言いたいので、「保障」の意味合いでとらえていた。

座長 両方入れるのはどうか。

副座長 そうとも言えると思う。「支援」は公共図書館がするが、学習権の保障は大事だと思う。その場を確保するという意味も含めて、図書館があるということを伝えていきたい。場所は保証されているが、あなたたちが学ぶことを公共図書館は支援するという意味の「支援」も必要かと思う。

座長 それでは、「保障し、支援する」とする。

委員 27Pでは、「高校」を「高等学校」と訂正した。

座長 一通り確認が終了したが、追加はあるか。

委員 11Pの注の文体だが、形態表現でよいか。フォントはどうなるのか。

委員 用語解説と違って、上とつながっている気がする。

座長 本文に入れていたが、流れが悪くなるので、レベルを下げた。フォントを下げ

て、形態のままかどうか。

副座長 アンケート全文は多すぎて掲載できないということか。

委員 写真も削ってぎりぎりなので、難しい。

委員 アンケートは他にも調査項目があるのか。どこかで見られるのか。

委員 見られるようにする。

副座長 参照できるように、どこかに載せて欲しい。図書館のHPのアドレス等を載せて、見られるようにしてほしい。せっかく取ったのだし、関心のある方もいると思うので、お願いしたい。

委員 3期計画の成果というところだが、今年度コロナで中止になった事業等もあるので、末尾に添えた方がよいと思い、コメントをつけたい。7Pの(5)のあとではどうか。「令和元年度・2年度については、中止となった事業があります」と入れたい。

委員 11Pの注のところだが、都の調査対象が小2と小5と中2だったので追記する。

委員 全体の見栄えだが、図書館だよりをユニバーサルデザインのフォントに変えて読みやすくなった。基準はあるかと思うが、ユニバーサルデザインにできないか。今後、読字に対する配慮をお願いしたい。

座長 他の文書との兼ね合いもあると思うが、どうか。検討してほしい。
今後のスケジュールについて確認したい。

3 今後のスケジュールについて

懇談会

パブリックコメント 1月15日(金)から2月14日(日)まで。

第7回 2月17日(水) 午後2時から4時 田無第二庁舎2階 会議室

第8回 3月3日(水) 午後2時から4時 田無第二庁舎4階会議室1

次回 会議の日程 2月17日(水) 午後2時から 田無第二庁舎2階 会議室